

TEGOネットだより浜田

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

平成22年5月7日 第36号
浜田市農林業支援センター

はじめに

4月は冬に戻ったかのような天気が続きましたが、5月に入り気温が上がってきました。さて、島根県では、3月から5月までの3ヶ月間を「春の農作業安全運動月間」としています。農繁期を迎え、農業機械を扱うことが増えてきますが、使用する際には事前点検を行い、周囲の安全を確認し正確に操作するよう心掛けてください。また、作業中にヒヤリとした経験や危険な作業場所がある場合はあらかじめ対策を立て、安全に作業を行うよう努めましょう。

1. 各支援チームからの話題

新規就農支援チーム（担当：前原・山本）

ACスマイルの定期総会に参加しました

4月22日、金城農業青年クラブ「ACスマイル」の定期総会がホテル松尾で開催されました。

佐々原洋道会長から「大雪によるハウス被害が出たが、撤去作業ではACスマイルの団結力を発揮できた」との挨拶があり、その後は活発な意見交換がなされました。ゲストとして招かれたふるさと農業研修生からは「先輩農家と交流できる組織があることは大変心強い。皆さんから指導を受けて立派に就農したい」といった力強い言葉も聞かれました。

当センターの山本調査役に事務局を引き継いだJAの塚本職員からは「辛い時も笑顔と楽しい農業にこだわる理念を忘れず、地域や営農類型を越えた交流を続けてもらいたい」とのアドバイスをいただきました。



認定農業者支援チーム（担当：松井・前原）

新茶の季節がやってきました

今回は、認定農業者の(株)扇原茶園を紹介します。

日本海を望む田橋町の茶畑で生葉を生産する扇原茶園では、化学肥料を減らすなど、自然に優しい農業に取り組んでおられます。今年3月には農事組合法人から株式会社へ組織変更。代表取締役就任された佐々木貴裕さんは、「事業の幅を広げていきたい」と意欲満々です。

扇原茶園のお茶は、同じく認定農業者である(有)ふれあい総合農場しまね（佐々木玲慈代表取締役）が加工し、大手メーカーなどに出荷されています。インターネット販売ではギフトセットが人気だそうです。大切な人への贈り物に浜田のお茶はいかがでしょう。（ホームページ <http://www.chovi.net/fureai/>）



集落営農組織支援チーム（担当：森井・鎌原）

集落営農での少量多品目野菜栽培

浜田市の集落営農組織では、水稻・大豆を経営の柱とする一方で、産直市などに出荷するための野菜栽培が広がっています。

こうした産直野菜の栽培は、決して大規模なものではなく、組織にとって大きな利益を生むものではありませんが、女性や高齢者の活躍や生き甲斐づくりの場となり、参加する多くの人たちに収益を還元できるなど、地域への貢献度の高い取組と言えます。

このような理由から、当支援センターでは、産直市への少量多品目野菜の栽培を浜田地域の集落営農スタイルとして位置付けています。集落内の誰もが気軽に参加でき、これまで以上に地域が元気になるよう、各集落営農組織に対し、それぞれの組織に見合う品目を提案していきたいと考えています。



【参考】ふれあい農園
（農事組合法人ふれあいファーム佐野）

2. 「全国農業担い手サミット in しまね」浜田江津地域実行委員会を設立

「全国農業担い手サミット」は、日本全国の担い手が一堂に会し、農業経営の現状や課題についての認識を深めるとともに相互研鑽・交流を図るため、平成10年から毎年各県持ち回りで開催されています。今年度は島根県での開催が決定しており、全体会が11月10日(水)に出雲市で開催される予定です。そこで、浜田市と江津市は、全体会の前日にあたる11月9日(火)に合同で地域交流会(現地研修3コース、情報交流会1会場)を計画しており、去る4月15日に農業者や関係機関で構成される浜田江津地域実行委員会を設立しました。

全体会や地域交流会については、詳細が決まり次第、追ってご案内します。全国からの参加者だけでなく、地元の方々にとっても有意義なサミットとなるよう、農業者の皆さんのご協力をよろしくお願いします。

3. 新しい「西条柿生産組合」が誕生!

4月27日にJA三隅支所で、「いわみ中央西条柿生産組合」(浜田市・三隅町の両組合が合併)の設立総会が開催されました。

新組合の規約、事業計画などに続き、三浦求組合長(三隅町)をはじめとした新役員が決定。県西部農林振興センターの安松所長からは「果物の価格が低迷しているが、生果と、あんぼ柿などの加工品販売に期待している」との激励を受けました。

県内でもトップクラスの産地として組合員が一致団結し、大玉で甘く、美味しい西条柿をどんどん生産していただきたいと思います。



4. 「食品表示信頼性向上特別セミナー」が開催されます

島根県内の食品業界の更なる信頼性向上を目的としたセミナーが開催されます。(主催:島根県農林水産部食料安全推進課、中国四国農政局島根農政事務所)

詳しい内容については同封の資料をご覧ください。お問い合わせ・参加の申込みは、島根農政事務所 表示・規格課(松江市 / 0852-24-7311)までお願いします。

日時:5月27日(木) 午後1時30分~4時30分

会場:浜田合同庁舎2階 大会議室

5. 遊休農機具あつ旋コーナー〔しいたけ乾燥機を譲ってください〕

しいたけ乾燥機を探している方がいらっしゃいます。譲っていただける方は当支援センターにご連絡をお願いします。(値段などについてはご本人同士で話し合ってください。)

不用になった農機具の有効利用を図ることは、売り手と買い手の双方にメリットがあります。遊休農機具情報は随時募集していますので、他人に譲っても良い物があればお知らせください。

6. 「遊休ハウス」の情報もお寄せください

他人に譲っても良いビニールハウス(使用可能なもの)をお持ちの方は、当支援センターまでお知らせください。

お寄せいただいた情報は当センターで集約し、新規就農者や規模拡大志向農家などに紹介していきたいと考えています。ぜひご協力ください。

当情報誌は新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様にご配信中です。
ご意見、掲載要望、または配信停止をご希望される場合は下記までご連絡ください。

発行元 浜田市農林業支援センター

〒697-0024 島根県浜田市黒川町3741(JAいわみ中央本所分館2階)

TEL:0855-22-3500 FAX:0855-22-3477 E-mail:n-shien@city.hamada.shimane.jp